

関東信越厚生局長 殿

開設者名 国立大学法人信州大学長
山 沢 清

信州大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 2 2 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	64人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第 13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	287人	217人	446.3人	看護補助者	17人	診療エックス線技師	0人
歯 科 医 師	11人	10人	18.4人	理学療法士	14人	臨床検査技師	58人
薬 剤 師	36人	1人	36.8人	作業療法士	10人	衛生検査技師	1人
保 健 師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	6人	その他	0人
助 産 師	57人	2人	58.5人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	576人	15人	586.8人	臨床工学技士	7人	医療社会事業従事者	8人
准 看 護 師	2人	0人	2.0人	栄 養 士	0人	その他の技術員	13人
歯科衛生士	3人	0人	3.0人	歯 科 技 工 士	2人	事 務 職 員	151人
管理栄養士	6人	0人	6.0人	診療放射線技師	35人	その他の職員	28人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	598人	8人	606人
1日当たり平均外来患者数	1370人	43人	1413人
1日当たり平均調剤数	795剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	15人
インプラント義歯	5人
顎顔面補綴	1人
CTガイド下気管支鏡検査	33人
骨髄細胞移植による血管新生療法	1人
神経変性疾患の遺伝子診断	1人
先天性難聴の遺伝子診断	33人
内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	14人
IL28Bの遺伝子診断によるインターフェロン治療効果の予測評価	14人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	化学療法に伴うカフェイン併用療法 悪性骨腫瘍又は悪性軟部腫瘍	取扱患者数	8人
当該医療技術の概要 骨軟部腫瘍等に対し、通常の化学療法の抗がん薬に加えてカフェインを併用投与することにより、化学療法の効果を増強させる。 (今後先進医療を届出る予定のある医療)			
医療技術名	ラジオ波焼灼システムを用いた腹腔鏡補助下肝切除術	取扱患者数	0人
当該医療技術の概要 4から5本のトロカールを用い腹腔鏡下に胆嚢摘出と後腹膜からの肝の剥離・授動を施行後、右肋弓下に約8cm-10cmの小開腹をおき、この部位から腹腔鏡補助下に肝実質切離操作を行う。創が小さく手動的な肝圧排操作ができないため、liver hanging maneuverを用いて肝切離操作を行う。これにより肝静脈系出血の軽減のみならず肝切離面の展開が容易となり、肝切離の目標ともなる。また、出血量を軽減し良好な視野で手術を行うため、肝切離前に肝離断面を必ずラジオ波前凝固する。肝静脈などの太い脈管の切離は主に自動縫合器を使用する。切除肝は小開腹創より回収する。基本的に従来の開腹肝切除手技の応用であり、小切開創から直視下に血管処理や肝切除を行うため、内視鏡外科手術につきまとう自由度の低下による危険は無い。逆に、腹腔鏡を用いることで良好な視野のもと細かな手術が可能となり、出血および術後合併症の発生を軽減する可能性がある。小開腹創から行う腹腔鏡補助下での肝切離操作は開腹手術手技と同様であり、安全性は保たれている。本手術を施行するにあたっては、本術式は保険収載されていない術式であること、肝切除が潜在的に持つ出血などのリスクは本術式でも同様であること、開腹術に移行した場合は内視鏡外科手術の利点は失われること等を患者に説明する。腹腔鏡補助下に肝切除術を行う。 (今後先進医療を届出る予定のある医療)			
医療技術名	がん免疫細胞療法	取扱患者数	92人
当該医療技術の概要 がんの集学的な治療法として、手術、放射線治療、化学療法に加えて、樹状細胞ワクチン療法を確立することを目的とする。有効な治療法がない予後不良期の進行期メラノーマに対して、本治療法の技術であるライセート(自己がん組織)パルス樹状細胞療法が開始され、本療法に関する安全性の評価が確認されている。樹状細胞ワクチン療法の技術には人工抗原(WT1およびMUC1)をパルスした樹状細胞療法があり、これらの細胞調製と治療技術も確立している。こうした人工抗原を用いることで、あらゆる癌腫に応用できる。進行がん、再発がんに対する人工抗原パルス樹状細胞ワクチン療法の症例集積により、科学的な根拠(免疫療法の効能分析、生存期間の延長)を見出している。抗がん剤もしくは放射線療法併用による本療法は、膵臓癌、肺癌、乳癌、脳腫瘍、メラノーマは適用可能と考えられ、報告の準備を進めている。 (今後先進医療を届出る予定のある医療)			
医療技術名	末梢型肺癌に対するアブレーションカテーテルによる気管支鏡下焼灼術	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 術前に患者の同意を得る。治療当日は入院する予定の一泊二日で行う。通常の気管支鏡検査と同様に、咽喉頭に局所麻酔を行い、CTガイド下で気管支鏡検査を行う。焼灼用カテーテルを腫瘍位置まで挿入し、位置確認をCTで確認する。一回焼灼を60Wat、60秒間行う。Ctガイドで、位置確認を再度行い、少し位置をずらしながら同様な焼灼を2-3回行う。気胸や出血等の合併小のないことを確認し、終了とする。翌日有害な合併症のないことを確認し退院とする。その後は3ヶ月ごとに胸部CT等の検査で腫瘍の縮小効果を確認していく。仮に縮小効果後再増大を認める場合には、再度この焼灼治療を繰り返す。 (今後先進医療を届出る予定のある医療)			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱患者数	疾 患 名	取扱患者数
・ベーチェット病	64人	・膿疱性乾癬	5人
・多発性硬化症	49人	・広範脊柱管狭窄症	9人
・重症筋無力症	73人	・原発性胆汁性肝硬変	49人
・全身性エリテマトーデス	198人	・重症急性膵炎	6人
・スモン	1人	・特発性大腿骨頭壊死症	62人
・再生不良性貧血	42人	・混合性結合組織病	32人
・サルコイドーシス	90人	・原発性免疫不全症候群	15人
・筋萎縮性側索硬化症	31人	・特発性間質性肺炎	25人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	137人	・網膜色素変性症	21人
・特発性血小板減少性紫斑病	17人	・プリオン病	2人
・結節性動脈周囲炎	34人	・肺動脈性肺高血圧症	7人
・潰瘍性大腸炎	104人	・神経線維腫症	18人
・大動脈炎症候群	16人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	11人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	6人
・天疱瘡	18人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	6人
・脊髄小脳変性症	71人	・ライソゾーム病	4人
・クローン病	76人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	12人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	12人	・脊髄性筋委縮症	4人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	101人	・球脊髄性筋委縮症	4人
・アミロイドーシス	106人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	21人
・後縦靭帯骨化症	35人	・肥大型心筋症	9人
・ハンチントン病	3人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	10人	・ミトコンドリア病	1人
・ウェゲナー肉芽腫症	7人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	2人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	37人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	1人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	14人	・黄色靭帯骨化症	0人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	96人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
アミロイド線維の伝播によるタンパク質社会の秩序破綻と回復機構の解析	樋口 京一	医学系研究科 分子細胞学部門 加齢生物学分野	3,200,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
過剰2型免疫応答に対するフェイルセーフシステムとしての好塩基球活性化制御	瀧 伸介	医学系研究科 移植免疫感染症学講座 免疫制御学分野	5,000,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
好塩基球におけるシステインプロテアーゼの認識機構	肥田 重明	医学系研究科 分子細胞学部門 分子腫瘍学分野	3,600,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
現代保健医療福祉における「予防」実践に関する臨床社会学的研究	井口 高志	医学部保健学科 看護学専攻 成人・老年看護学	500,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
CDH23遺伝子の大規模スクリーニングと難聴発症のメカニズムに関する研究	我妻 道生	医学部附属病院 耳鼻いんこう科	500,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
老人性難聴責任遺伝子多型の同定とその機能解析	橋本 繁成	医学部附属病院 先端予防医療センター	600,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
心筋L型カルシウムチャネルのクラスタリング機構の解明	中田 勉	医学部 分子薬理学	1,400,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
γ-セクレターゼ制御Deltaシグナルの末梢CD4T細胞分化における役割	長瀬 尚志	医学系研究科 移植免疫感染症学 感染防御学分野	800,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
M細胞の細胞内粒子透過能をもたらす遺伝子の発現クローニング	小林 基弘	医学系研究科 臓器発生制御医学講座 分子病理学分野	1,200,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
パリスターホール症候群の臨床像の確立	鳴海 洋子	医学部 遺伝医学・予防医学	1,200,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
気道粘膜におけるTIM-1の機能および気管支喘息への関与についての解析	小林 法元	医学部 小児科学	900,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
末梢血循環腫瘍細胞と循環マイクロRNAによるテーラーメイド分子標的治療の開発	後藤 康文	医学部 皮膚科学	1,300,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
成体脳における脳内伝道路の再生誘導	福島 菜奈恵	医学部 人体構造学	1,000,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
開腹手術痛のメカニズム	田中 秀典	医学部附属病院 麻酔科蘇生科	1,400,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
オピオイドの長期投与と血管新生	石田 高志	医学部附属病院 麻酔科蘇生科	1,400,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金
放射線照射障害膀胱に対する自己骨髄由来細胞移植による機能的な膀胱再生の検討	今村 哲也	医学部 泌尿器科学	1,500,000	補 委 文部科学省 科学研究費補助金

小計 16

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
卵巣子宮内膜症の癌化過程におけるミスマッチ修復異常の関与	布施谷 千穂	医学部附属病院 産科婦人科	1,400,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
子宮内膜癌におけるHDACの発現と機能解析	鈴木 昭久	医学部 産科婦人科学	1,200,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
内耳におけるユビキチン・プロテアソームシステムの機能解析	鬼頭 良輔	医学部 耳鼻咽喉科学	500,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
SLC26A4遺伝子変異による難聴のデータベース構築と平衡機能解析	鈴木 宏明	医学部附属病院 耳鼻いんこう科	800,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
内耳におけるグルタミン酸代謝の解明と遺伝性難聴に関する研究	小口 智啓	医学部附属病院 耳鼻いんこう科	900,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
添い寝及び添え乳の実態と問題点に関する研究～安全性並びに快適性の検討～	徳武 千足	医学部保健学科 看護学専攻 小児・母性看護学	1,900,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
看護職・介護職者の死生観自己評価尺度および看取りケア支援ツールの開発に関する研究	森田 瞳	医学部保健学科 看護学専攻 成人・老年看護学	900,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
中高年者の最高酸素摂取量の増加がストレス反応を低減させる	森川 真悠子	医学系研究科 個体機能学部門 スポーツ医科学分野	2,300,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
レトロウイルスベクターの細胞特異的組み込み領域の解析	吉野 和寿	医学部 免疫・微生物学	1,200,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
フィブラート薬物によるPPAR α 非依存的な中性脂肪低下作用の総括的分子機構解明	中嶋 岳郎	医学系研究科 個体機能学部門 代謝制御学分野	1,700,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
AM-RAMP2系による肝臓脂質代謝制御とメタボリックシンドロームにおける意義	神吉 昭子	医学系研究科 臓器発生制御医学講座 発生再生医学分野	1,700,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
好塩基球のサイトカイン産生と2型免疫応答発動に関与するシグナル伝達経路の制御機構	山条 秀樹	医学系研究科 移植免疫感染症学講座 免疫制御学分野	1,700,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
拡張型心筋症に対する免疫吸着療法一有効性・安全性の確立とその機序の解明	笠井 宏樹	医学部附属病院 循環器内科	1,400,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
ヒアルロン酸が動脈硬化進展に關与するメカニズムの解明	嘉嶋 勇一郎	医学部附属病院 循環器内科	1,400,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
環境化学物質レセプターAhRがアトピー性皮膚炎に果たす役割の解明	小川 英作	医学部 皮膚科学	2,000,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
電気けいれん療法の効果に対する拡散強調画像研究	荻原 朋美	医学部附属病院 精神科	2,300,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
機能イメージング技術を用いた局所肝予備能計測方法に関する研究	山田 哲	医学部附属病院 放射線科	1,000,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
下行性疼痛抑制メカニズムの解明	杉山 大介	医学部附属病院 麻酔科蘇生科	1,700,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
正に電荷した局所麻酔薬を用いた難治性がん疼痛治療法の開発	布施谷 仁志	医学部附属病院 麻酔科蘇生科	2,300,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
末梢神経圧排とTRPV2に注目した難治性骨がん疼痛の機序解明と新たな治療法の開発	山本 克己	医学部 麻酔蘇生学	1,700,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
痛覚神経選択的遮断法の開発	坂本 明之	医学部 麻酔蘇生学	1,700,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
カルシトニン遺伝子関連ペプチドファミリーとTRPV1による痛みのメカニズム	石田 久美子 (松尾 久美子)	医学部 麻酔蘇生学	1,700,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
臭覚神経系の発達・加齢変化—3次元ステレオロジー解析—	川岸 久太郎	医学部 人体構造学	1,000,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
メニエール病発症関連遺伝子多型の同定	福岡 久邦	医学部附属病院 耳鼻いんこう科	1,600,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
内耳におけるマイクロRNAの機能解析	西尾 信哉	医学部 耳鼻咽喉科学	1,600,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
「画像に基づく」メニエール病の診断、治療効果の評価に関する研究	宮川 麻衣子	医学部附属病院 耳鼻いんこう科	1,400,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
加齢黄斑変性におけるミュクリスタンの病態解析	今井 弘毅	医学部 眼科学	1,200,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
正常眼圧緑内障モデルマウスを用いた神経保護、網膜再生の研究	中村 朋子 (柳平 朋子)	医学部附属病院 眼科	1,800,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
クマ咬傷に対する治療の適正化の研究	松本 剛	医学部附属病院 臨床検査部	800,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
羊膜と口腔上皮細胞による培養上皮シートの開発に関する実験的研究	小池 剛史	医学部附属病院 特殊歯科・口腔外科	1,500,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
妊婦の不安が妊娠・分娩・産褥及び胎児・新生児の発達に及ぼす影響	近藤 里栄	医学部保健学科 看護学専攻 小児・母性看護学	900,000	補 委	文部科学省 科学研究費補助 金
臨床的応用に視点を置いたリンパ行性微小癌転移機構解明の体系的な研究	大橋 俊夫	医学部 器官制御生理学	8,800,000	補 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
次世代シーケンサーを用いた難聴遺伝子の網羅的解析	宇佐美 真一	医学部 耳鼻咽喉科学	13,000,000	補 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
筋ジストロフィー犬新生子劇症型の病因解明と胎子治療の検討	中村 昭則	医学部附属病院 内科(3)	3,200,000	補 委	独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
胃腺粘液糖鎖合成酵素の遺伝子多型と、その胃疾患発症危険因子としての意義	中山 淳	医学系研究科 臓器発生制御医学講座 分子病理学分野	4,100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
好塩基球のサイトカイン産生を制御する新規シグナル伝達制御機構	瀧 伸介	医学系研究科 移植免疫感染症学講座 免疫制御学分野	3,500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
疾患特異的iPS細胞を用いた難治性小児骨髄異形成症候群の発症機構の解析	小池 健一	医学部 小児医学	4,200,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
肝臓門脈結紮(塞栓)後代償性肝再生を応用した組織特異的幹細胞の単離とその機能解析	宮川 眞一	医学部 外科学第一	1,300,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
カルシトニン遺伝子関連ペプチドファミリーによる痛みの機序解明	川真田 樹人	医学部 麻酔蘇生学	3,900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
筋萎縮性側索硬化症の運動ニューロン死:リボソームRNA遺伝子転写とTPD-43	小柳 清光	医学部 神経難病学	3,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
活性酸素産生遺伝子NOX1による発がんの制御機構の研究	鎌田 徹	医学部 分子細胞生化学	4,300,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ヒトiPS細胞の肝細胞及び胆管上皮細胞への分化と創薬研究への応用	大森 栄	医学部附属病院 薬剤部	3,500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
核内受容体PPARの機能に着目したC型肝炎関連肝癌の予防法の開発	青山 俊文	医学系研究科 個体機能学部門 代謝制御学分野	3,400,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
子宮内膜癌に対する分子標的療法一新たに同定したサイクリンA阻害剤の基礎的検討	塩沢 丹里	医学部 産科婦人科学	3,500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
広角映像を用いた自動車運転認知行動評価の研究	小林 正義	医学部保健学科 作業療法学専攻 基礎作業療法学	3,900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
アミロイドーシス発症機構の実験病理学的解明と予防・治療法の開発	樋口 京一	医学系研究科 分子細胞学部門 加齢生物学分野	6,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
難治性がん疼痛の脳での認知・制御機構の解明とそれに基づく新たな治療法の開発	川股 知之	医学部 麻酔蘇生学	8,200,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
網膜浮腫をおこすノックアウトマウスを用いた糖尿病黄斑浮腫の新しい治療法の開発	村田 敏規	医学部 眼科学	4,900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
上肢の中枢性運動障害を生じる脊髄神経機構への異常支配と機能回復過程でのその再構築	森田 洋	医学部附属病院 卒後臨床研修センター	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
シナプスタパク質ユビキチン様修飾系の生理機能と神経疾患への関与	鈴木 龍雄	医学系研究科 分子細胞学部門 神経可塑性学分野	700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
中腎管細胞を用いた中腎管の再構築およびネフロン誘導能を有する尿管芽の作成	城倉 浩平	医学部 組織発生学	900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金

小計 17

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
青少年の生活習慣病予防医療を目的とした地域連携型研究・教育システムの構築	本郷 実	医学部保健学科 看護学専攻 成人・老年看護学	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
遺伝的背景の異なる高齢マウスを用いた栄養調節と運動の併用による健康増進効果の解析	澤下 仁子	医学系研究科 分子細胞学部門 加齢生物学分野	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
L型カルシウムチャネル阻害薬の開口状態親和性の定量的解析と阻害薬作用のモデル化	山田 充彦	医学部 分子薬理学	700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
リンパ球特異的小胞輸送ルートの同定と解析	竹下 敏一	医学部 免疫・微生物学	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
気管支肺胞上皮癌線維化巣におけるリンパ管のリモデリング	本田 孝行	医学部 病態解析診断学	900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ホルムアルデヒドの生体影響評価のための疫学調査研究	野見山 哲生	医学部 衛生学公衆衛生学	300,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
免疫グロブリン関連アミロイドニューロパチーにおける遊離軽鎖の神経毒性に関する研究	松田 正之	医学部 内科学第三	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
インスリン分泌を制御する新規のアシル化蛋白の同定とその生理的意義の解明	駒津 光久	医学系研究科 個体機能学部門 加齢病態制御学分野	600,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
好塩基球におけるシグナル伝達制御機構	肥田 重明	医学系研究科 分子細胞学部門 分子腫瘍学分野	700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
分子標的療法を目指した難治性白血病におけるROSによる癌形質獲得の分子基盤の確立	塩原 正明	医学部 小児医学	1,300,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ダーモスコピーと遺伝子発現解析による皮膚腫瘍の非侵襲的術前迅速診断法の開発	齋田 俊明	医学部 皮膚科学	900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
メラノーマにおける制御性T細胞誘導へのケモカインと腫瘍浸潤マクロファージの関与	木庭 幸子	医学部 皮膚科学	700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
中肝静脈分枝の還流と領域の肝萎縮・肝再生	浦田 浩一	医学部附属病院 手術部	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
わが国における心臓腫瘍の臨床的研究	天野 純	医学部 外科学第二	2,500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
IL-1beta, IL-18を活性化するASCを標的とした関節リウマチ治療実験	竹岡 みち子	医学部 外科学第一	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
携行式体外心肺蘇生システムの開発と臨床応用	岡元 和文	医学部 救急集中治療医学	100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
脊髄損傷時のオピオイドによる神経毒性	川上 勝弘	医学部附属病院 麻酔科蘇生科	900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
放射線傷害膀胱に対する自己骨髄細胞移植治療の臨床応用への検討	加藤 晴朗	医学部附属病院 泌尿器科	1,100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
新規治療法の開発に向けて:微小環境における子宮平滑筋肉腫の生物学的応答性の検討	林 琢磨	医学系研究科 移植免疫感染症学講座 免疫制御学分野	400,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
蓋膜構成タンパク遺伝子変異による難聴の解析	茂木 英明	医学部 耳鼻咽喉科学	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
哺乳に関連した嗅覚系ニューロンの統合的解析	森泉 哲次	医学部 人体構造学	800,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
上眼瞼ミュラー筋内の機械刺激受容チャネルに関する組織学的研究	杠 俊介	医学部 形成再建外科学	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ヒトES細胞およびiPS細胞の細胞株特性に対するポリコム遺伝子群の関与	友常 大八郎	医学部 組織発生学	900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
骨伝導聴覚刺激によるP300応用意志伝達支援システムの実用開発	千島 亮	医学部保健学科 作業療法学専攻 基礎作業療法学	900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
発癌のシグナル伝達における転写因子GATA-6の機能的役割の研究	安達 喜文	医学部 分子細胞生化学	900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ヒトiPS細胞を利用したビタミンKサイクルを標的とする発がん予防機構の研究	中村 克徳	医学部附属病院 薬剤部	1,400,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
PPAR α アゴニストを利用した新たな慢性腎臓病治療法の開発	上條 祐司	医学部附属病院 内科(2)	1,200,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
α -ジストログリカン糖鎖の発現からみた前立腺癌の臨床病理学的研究	下条 久志	医学部 病理組織学	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
肝移植後FAP患者のアミロイド線維融解機序の解明	矢崎 正英	医学部附属病院 内科(3)	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
地域内連携及び女性医師服飾支援等による新たな産婦人科医療提供体制構築に関する研究	金井 誠	医学部保健学科 看護学専攻 小児・母性看護学	700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
認知症高齢者が自ら評価した生活の質とそれに影響を与える因子の影響	埴原 秋児	医学部保健学科 作業療法学専攻 実践作業療法学	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
シトルリン化フェブリノゲン・フィブリンの溶解性に関する研究	奥村 伸生	医学部保健学科 検査技術科学専攻 病因・病態検査学	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
自己免疫性肝疾患の病態・治療効果・予後と遺伝子多型および発現蛋白の網羅的解析	吉澤 要	医学部附属病院 内科(2)	800,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
スペックルトラッキングエコー法による慢性心不全患者免疫吸着療法治療効果の評価	小山 潤	医学系研究科 臓器発生制御医学講座 循環器病態学分野	1,400,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金

小計 17

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
高地肺水腫の全ゲノムアソシエーションスタディ	花岡 正幸	医学部 内科学第一	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
LPSプライミング後LPS、BLM再投与肺損傷の病態解析	津島 健司	医学部 内科学第一	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
ヒストン修飾の制御による若年性骨髄単球性白血病に対する新規治療法の開発	坂下 一夫	医学部附属病院 小児科	700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
周期性発熱、アフタ性口内炎、咽頭炎、リンパ節炎症候群の病態解析と診断治療法の確立	上松 一永	医学系研究科 移植免疫感染症学講座 感染防御学分野	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
核内受容体を介したリゾリン脂質の抗がん作用機序の解明	塚原 完	医学部 統合生理学	900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
膵臓内・外分泌前駆細胞間相互作用を応用した細胞リプログラミングとその解析	小林 聡	医学部 外科学第一	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
くも膜下出血後脳血管攣縮における脳微小循環における組織学的・機能学的研究	堀内 哲吉	医学部附属病院 脳神経外科	1,100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
末梢神経の繰り返し圧迫が運動神経機能の回復と運動ニューロン数に与える影響	加藤 博之	医学部 運動機能学	600,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
卵巣癌に対するS100A4を標的とした新しい治療薬の開発	堀内 晶子	医学部 産科婦人科学	1,200,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
悪性腺種およびその類縁疾患の診断と治療に関する包括的研究	宮本 強	医学部附属病院 産科婦人科	1,200,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
子宮内膜癌におけるlipocalin2発現の機能解析と分子標的治療法	鹿島 大靖	医学部 産科婦人科学	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
シナプス後肥厚部に発現するLRP4の高次神経機能への関与	棚橋 浩	医学系研究科 分子細胞学部門 神経可塑性学分野	1,900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
APP細胞内ドメインによって誘導される神経細胞選択的細胞死の解析	中山 耕造	医学部 人体構造学	2,200,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
内分泌攪乱物質の次世代免疫・神経系への作用機序の解明と発育・健康リスク評価の検討	高本 雅哉	医学系研究科 移植免疫感染症学講座 感染防御学分野	1,500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
ヒト高体温時の圧反射性皮膚血流調節における皮膚交感神経・心周期同期成分の役割	上條 義一郎	医学系研究科 個体機能学部門 スポーツ医科学分野	2,100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
アドレノメデュリン-RAMP2・RAMP3システムの破綻が惹起する炎症病態の解明	桜井 敬之	医学系研究科 臓器発生制御医学講座 発生再生医学分野	1,700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
Inflammasome形成に関わるASCの多面的機能の解析	谷口 俊一郎	医学系研究科 分子細胞学部門 分子腫瘍学分野	1,700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
胃粘膜の表現型を示す腺癌(胃型腺癌)とその前癌病変の臨床病理学的診断法の開発	太田 浩良	医学部保健学科 検査技術科学専攻 生体情報検査学	1,500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
間質性肺炎疾患におけるリン脂質代謝異常の解析と質量分析による検査法の開発	日高 宏哉	医学部保健学科 検査技術科学専攻 生体情報検査学	2,400,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
ビスフェノールAの健康影響評価のための疫学調査研究	津田 洋子	医学部 衛生学公衆衛生学	2,400,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
法医DNA多型検査における3対立遺伝子性SNPsの有用性に関する検討	太田 正穂	医学部 法医学	2,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
劣化DNA試料分析の標準化に関する研究	浅村 英樹	医学部 法医学	3,100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
リシーケンシングによる自己免疫性肝疾患のHLAゲノム多様性解析	梅村 武司	医学部附属病院 内科(2)	2,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
次世代血管再生療法開発のための基礎および臨床研究	池田 宇一	医学系研究科 臓器発生制御医学講座 循環器病態学分野	2,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
薬剤性肺障害に関連する遺伝子多型の検討	久保 恵嗣	医学部 内科学第一	1,300,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
トランスサイレチンアミロイドーシスの早期診断及び新規の非侵襲的治療の確立	関島 良樹	医学部附属病院 遺伝子診療部	1,700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
抗NMDAR脳炎における病的自己抗原提示細胞の検索研究	池田 修一	医学部 内科学第三	1,700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
細胞質甲状腺ホルモン結合蛋白質の生理的機能多様性:炎症と低T3症候群への関与	鈴木 悟	医学系研究科 個体機能学部門 加齢病態制御学分野	1,900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
進行性神経芽腫に対するGD2特異的キメラ抗原受容体を用いた遺伝子改変T細胞療法	中沢 洋三	医学部附属病院 小児科	1,700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
癌抑制遺伝子p53ファミリーとRunxファミリーによる表皮細胞の制御と発癌	奥山 隆平	医学部 皮膚科学	1,800,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
新規モノクローナル抗体を用いて分離した血液循環メラノーマ細胞の遺伝子解析	芦田 敦子	医学部附属病院 皮膚科	1,700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
カタトニアを呈する老年期うつ病の臨床・生物学的研究	天野 直二	医学部 精神医学	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
ニューロメーターを用いた周術期の末梢神経障害の評価	池野 重雄	医学部附属病院 麻酔蘇生学	3,100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
自家骨髄細胞・脂肪細胞による膀胱・尿道括約筋再生療法	石塚 修	医学部 泌尿器科学	1,900,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金

小計 17

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
冷えストレスによる下部尿路症状の解析と臨床応用の検討	西澤 理	医学部 泌尿器科学	2,100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
子宮内膜癌におけるNotchシグナル関連因子の発現とその意義の研究	高津 亜希子	医学部附属病院 分娩部	1,700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
先天CMV感染症による難聴の分子遺伝学的診断法に関する研究	岩崎 聡	医学部附属病院 人工聴覚器学講座	1,400,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
微小重力環境における内耳末梢前庭器の遺伝子発現解析	工 穰	医学部 耳鼻咽喉科学	2,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
顔面表情筋の不随意的収縮メカニズムの赤外線サーモグラフィでの解析	松尾 清	医学部 形成再建外科学	3,500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
口腔粘膜癌におけるヨード生体染色機序およびグリコーゲン代謝異常の解明	栗田 浩	医学部 歯科口腔外科学	2,200,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
がん看護におけるアウトカムマネジメントに関する研究	上條 優子	医学部保健学科 看護学専攻 基礎看護学	1,200,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
育児休業の取得促進を目指した父親の子育て支援教育プログラムの開発	坂口 けさみ	医学部保健学科 看護学専攻 小児・母性看護学	1,200,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
精神科臨床における攻撃行動場面でのディ・エスカレーション技術に関する研究	下里 誠二	医学部保健学科 看護学専攻 広域看護学	400,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
パーソナルゲルム時代の生命・医療倫理の深化と社会との接点	福嶋 義光	医学部 遺伝医学・予防医学	1,700,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
リコンビナント近交系マウスを利用した雑種強勢と近交退化の分子遺伝学的基盤の解明	森 政之	医学系研究科 分子細胞学部門 加齢生物学分野	1,100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
地域性をいかした小・中学生の食生活管理能力向上に向けたプログラムの開発	阪口 しげ子	医学部保健学科 看護学専攻 小児・母性看護学	500,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
糖尿病の運動療法に活用可能な簡易有酸素運動能力評価法と「基準値」の確立	大平 雅美	医学部保健学科 理学療法学専攻 応用理学療法学	1,000,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
好塩基球のプロテアーゼアレレルゲン・センシング機構の研究	瀧 伸介	医学系研究科 移植免疫感染症学講座 免疫制御学分野	1,400,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
オピオイドの長期全身投与が血管新生に及ぼす影響	川真田 樹人	医学部 麻酔蘇生学	1,300,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
化学療法誘起神経障害に対する末梢神経隣接組織に注目した新規治療法の開発	川股 知之	医学部 麻酔蘇生学	1,300,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金
遺伝子損傷検出法TDPCR法の改良とその子宮内膜癌発生の研究への応用	塩沢 丹里	医学部 産科婦人科学	1,100,000	③補委 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助 金

小計 17

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
シナプスでの核タンパク質の局所翻訳・核への移行とシナプス可塑性	白井 良憲	医学系研究科 分子細胞学部門 神経可塑性学分野	1,200,000	(補委) 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
カーボンナノチューブと組換えアデノウイルスによる高効率遺伝子導入法の開発	武田 貞二	医学部附属病院 糖尿病・内分泌代謝内科	1,500,000	(補委) 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
運動トレーニングによるASC遺伝子修飾は暑熱耐性を向上させる	能勢 博	医学系研究科 個体機能学部門 スポーツ医科学分野	1,800,000	(補委) 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
加齢に伴い変動するアミロイド凝集体の網羅的プロテオーム解析	樋口 京一	医学系研究科 分子細胞学部門 加齢生物学分野	1,100,000	(補委) 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
正常と腫瘍性の子宮平滑筋幹細胞の単離と両者の比較解析:新規治療法の開発に向けて	佐野 健司	医学部附属病院 臨床検査部	1,800,000	(補委) 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
病気の子どもが未来を拓くちからを獲得するプロセスに関する研究	鈴木 泰子	医学部保健学科 看護学専攻 小児・母性看護学	700,000	(補委) 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
ミトコンドリアDNA多型が老人性難聴に及ぼす影響に関する研究	塚田 景大	医学部附属病院 耳鼻いんこう科	1,130,000	(補委) 独立行政法人 日本学術振興会 科学研究費補助金
原発性免疫不全症候群に関する調査研究	上松 一永	医学系研究科 移植免疫感染症学講座 感染防御学分野	1,500,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金
アミロイドーシスに関する調査研究	樋口 京一	医学系研究科 分子細胞学部門 加齢生物学分野	2,000,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金
多発性内分泌腫瘍症1型および2型の診療実態調査と診断治療指針の作成	櫻井 晃洋	医学部 遺伝医学・予防医学	15,000,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金
ATR-X(X連鎖αサラセミア・精神遅滞)症候群の診断及び治療方針の更なる推進に関する研究	福嶋 義光	医学部 遺伝医学・予防医学	1,000,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金
遺伝学的手法における診断の効果的な実施体制に関する研究	福嶋 義光	医学部 遺伝医学・予防医学	700,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金
小児先天性疾患および難治性疾患における臨床的遺伝子診断の基盤整備	福嶋 義光	医学部 遺伝医学・予防医学	3,500,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金
ゲノムコピー数異常を伴う先天奇形症候群(ウォルフヒルシュホーン症候群を含む)の診断法の確立と患者数の把握に関する研究	福嶋 義光	医学部 遺伝医学・予防医学	15,000,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金
肝癌早期発見を目的とした分子マーカーおよび画像診断システムの開発	角谷 眞澄	医学部 画像医学	3,000,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金
がんの診療科データベースとJapanese National Cancer Database(JNCDB)の構築と運用	佐々木 茂	医学部 画像医学	400,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金
初発肝細胞癌に対する肝切除とラジオ波焼灼療法の有効性に関する多施設共同研究	宮川 眞一	医学部 外科学第一	200,000	(補委) 厚生労働省 科学研究費補助金

小計 17

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
サブタイプ分類に基づく小児難聴診断、療育システムの構築	宇佐美 真一	医学部 耳鼻咽喉科学	15,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
急性高度難聴に関する研究	宇佐美 真一	医学部 耳鼻咽喉科学	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
アッシャー症候群に関する調査研究	宇佐美 真一	医学部 耳鼻咽喉科学	15,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
アッシャー症候群に関する調査研究	工 穰	医学部 耳鼻咽喉科学	700,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
アッシャー症候群に関する調査研究	村田 敏規	医学部 眼科学	700,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
優性遺伝形式をとる遺伝性難聴に関する調査研究	宇佐美 真一	医学部 耳鼻咽喉科学	15,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
優性遺伝形式をとる遺伝性難聴に関する調査研究	工 穰	医学部 耳鼻咽喉科学	700,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
マイクロポンプシステムを用いた分子シャペロンとして働く薬物投与による遺伝性難聴の革新的治療法の創生	宇佐美 真一	医学部 耳鼻咽喉科学	500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
内耳薬物投与システムを応用した感音難聴、耳鳴り治療技術の臨床応用	宇佐美 真一	医学部 耳鼻咽喉科学	900,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
新規診断マーカーCTPを用いた難治性内耳疾患の多施設検討	宇佐美 真一	医学部 耳鼻咽喉科学	600,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
呼吸不全に関する調査研究	久保 恵嗣	医学部 内科学第一	1,500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
薬剤性肺障害における遺伝子マーカーに関する遺伝子学的検討等に係る研究	久保 恵嗣	医学部 内科学第一	3,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
薬剤性肺障害における遺伝子マーカーに関する遺伝子学的検討等に係る研究	花岡 正幸	医学部 内科学第一	500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
薬剤性肺障害における遺伝子マーカーに関する遺伝子学的検討等に係る研究	太田 正穂	医学部 法医学	500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
C型肝炎における新規療法に関する研究	梅村 武司	医学部 内科学第二	1,500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
骨髄および脂肪由来細胞を用いた次世代型肝臓再生・修復(抗線維化)療法の開発研究	梅村 武司	医学部 内科学第二	2,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
B型肝炎ジエノタイプA型感染の慢性化など本邦における実態とその予防に関する研究	梅村 武司	医学部 内科学第二	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
ウイルス性肝炎における最新の治療法の標準化を目指す研究	田中 榮司	医学部 内科学第二	2,500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
初発肝細胞癌に対する肝切除とラジオ波焼灼療法の有効性に関する多施設共同研究	田中 榮司	医学部 内科学第二	200,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
B型肝炎の核酸アナログ薬治療における治療中止基準の作成と治療中止を目指したインターフェロン治療の有用性に関する研究	田中 榮司	医学部 内科学第二	28,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
後天性血友病XⅢ(13)の実態調査、発症機序の解明と治療方法の開発	石田 文宏	医学部 内科学第二	500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	西澤 理	医学部 泌尿器科学	500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
高悪性度筋層非浸潤癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除後の治療方針の確立	西澤 理	医学部 泌尿器科学	250,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
創薬化を目指したglypican-3由来がんペプチドワクチン療法のエピソード創出のための臨床試験	齋田 俊明	医学部 皮膚科学	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
創薬化を目指したglypican-3由来がんペプチドワクチン療法のエピソード創出のための臨床試験	木庭 幸子	医学部 皮膚科学	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
ベーチェット病に関する調査研究	太田 正穂	医学部 法医学	2,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
支援機器と用いた認知症者の自立支援手法の開発	上村 智子	医学部保健学科 作業療法学専攻 実践作業療法学	750,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
免疫性神経疾患に関する調査研究	高 昌星	医学部保健学科 検査技術科学専攻 生体情報検査学	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
運動失調症の病態解明と治療法開発に関する研究	吉田 邦弘	医学部 神経難病学	1,200,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
シトリン欠損症の実態調査と診断方法および治療法の開発	池田 修一	医学部 内科学第三	2,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
スモンに関する調査研究	池田 修一	医学部 内科学第三	800,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
免疫性神経疾患に関する調査研究	池田 修一	医学部 内科学第三	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
アミロイドーシスに関する調査研究	池田 修一	医学部 内科学第三	2,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金
重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	池田 修一	医学部 内科学第三	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助 金

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
エーラスタンロス症候群(主に血管型および新型)の実態把握および診療指針の確立	古庄 知己	医学部附属病院 遺伝子診療部	15,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
過剰運動<hypermobility>症候群類縁疾患における診断基準の確立ならびに病態解明	古庄 知己	医学部附属病院 遺伝子診療部	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
医療機関内輸血副作用監視体制に関する研究	下平 滋隆	医学部附属病院 輸血部	600,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
小児期のリウマチ・膠原病の難治性病態の診断と治療に関する研究	小林 法元	医学部 小児医学	500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
アッシャー症候群に関する調査研究	岩崎 聡	医学部附属病院 人工聴覚器学講座	700,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
治験の実施に関する研究〔サリドマイド〕	池田 修一	医学部 内科学第三	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
家族性地中海熱の病態解明と治療指針の確立	矢崎 正英	医学部附属病院 内科(3)	650,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
家族性地中海熱の病態解明と治療指針の確立	中村 昭則	医学部附属病院 内科(3)	650,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
家族性地中海熱の病態解明と治療指針の確立	上松 一永	医学系研究科 移植免疫感染症学講座 感染防御学分野	1,500,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
家族性地中海熱の病態解明と治療指針の確立	増本 純也	医学部 病理組織学	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
がん性疼痛などの緩和のための病態生理に基づいた新たな治療法の開発	川股 知之	医学部 麻酔蘇生学	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
難聴の診断と治療の新しい流れ	宇佐美 真一	医学部 耳鼻咽喉科学	617,900	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
シトリン欠損症治療へのピルビン酸ナトリウムの応用 研究成果最適展開支援事業(A-STEP)本格研究開発ハイリスク挑戦タイプ	池田 修一	医学部 内科学第三	752,000	補 委	独立行政法人 科学技術振興機 受託研究
食品等による窒息事故の再現実験に関する調査分析	岡元 和文	医学部 救急集中治療医学	2,971,500	補 委	消費者庁 受託研究
精神・神経疾患バイオリソース・レポジトリーの構築及び病因病態の解明に関する研究	涌井 敬子	医学部 遺伝医学・予防医学	1,500,000	補 委	国立精神・神経医 療研究センター 受託研究
難治性ニューロパチーの診断技術と治療法の開発に関する研究	池田 修一	医学部 内科学第三	700,000	補 委	国立精神・神経医 療研究センター 受託研究
自殺の実態把握に関する調査研究	野見山 哲生	医学部 衛生学公衆衛生学	3,150,000	補 委	長野県長野市 受託研究

1 研究費補助等の実績

(単位:円)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
自殺の実態把握に関する調査研究	野見山 哲生	医学部 衛生学公衆衛生学	69,550	補 ⑤委 長野県大町市 受託研究
ペプチド、タンパク質を用いた循環器疾患治療の研究基盤構築に関する研究	新藤 隆行	医学系研究科 臓器発生制御医学講座 発生再生医学分野	1,500,000	補 ⑤委 独立行政法人国立循環器病研究センター 受託研究
特定保健指導事業の評価業務 生活習慣病予防事業の効果評価業務	野見山 哲生	医学部 衛生学公衆衛生学	350,000	補 ⑤委 長野県須坂市 受託研究
遺伝性内分泌腫瘍症候群の登録に関する研究	櫻井 晃洋	医学部 遺伝医学・予防医学	1,300,000	補 ⑤委 独立行政法人国立がん研究センター 受託研究
食品による窒息事故の再現実験を用いた食品物性に関する調査分析	岡元 和文	医学部 救急集中治療医学	2,310,000	補 ⑤委 消費者庁 受託研究
箕輪町セーフコミュニティ事業自殺予防及び外傷調査支援業務	野見山 哲生	医学部 衛生学公衆衛生学	252,000	補 ⑤委 長野県上伊那郡 受託研究
Tet2ノックアウトマウスの作製	新藤 隆行	医学系研究科 臓器発生制御医学講座 発生再生医学分野	2,500,000	補 ⑤委 国立大学法人筑波大学 受託研究
平成22年度子どもの健康と環境に関する全国調査甲信ユニットセンター委託業務	野見山 哲生	医学部 衛生学公衆衛生学	36,258,194	補 ⑤委 国立大学法人山梨大学 受託研究
市販のゲル状食品による窒息事故に関する調査分析	岡元 和文	医学部 救急集中治療医学	735,000	補 ⑤委 消費者庁 受託研究
創薬シーズ開発の効率化に向けた次世代疾患モデルマウスの迅速作製技術開発研究成果最適展開支援事業(A-STEP)本格研究開発ハイリスク挑戦タイプ	新藤 隆行	医学系研究科 臓器発生制御医学講座 発生再生医学分野	768,000	補 ⑤委 独立行政法人科学技術振興機構 受託研究

小計 10

計 230

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Jpn J Clin Oncol	Successful Salvage Chemotherapy with Gemcitabine and Vinorelbine in a Malignant Pleural Mesothelioma	Agatsuma T	呼吸器・感染症内科
Eur Respir J	Endothelin-1 receptor antagonists prevent the development of pulmonary emphysema in rats	Chen Y	呼吸器・感染症内科
Respir Res	Immunomodulatory strategies prevent the development of autoimmune emphysema	Hanaoka M	呼吸器・感染症内科
Inflamm Res	Comparison of acid-induced inflammatory responses in the rat lung during high frequency	Jian MY	呼吸器・感染症内科
Anticancer Res	A mediastinal somatic-type germ cell tumor with hepatic metastasis successfully treated by multiple	Kobayashi N	呼吸器・感染症内科
Med Oncol	Salvage chemotherapy with amrubicin and platinum for relapsed thymic carcinoma: experience in six	Koizumi T	呼吸器・感染症内科
Respirology	Iodine-123 metaiodobenzylguanidine scintigraphic assessment of pulmonary vascular status in	Koizumi T	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Malignant hepatic epithelioid hemangioendothelioma with rapid progression and fatal outcome	Komatsu Y	呼吸器・感染症内科
Chest	Comparative study of three different catheters for CT imaging-bronchoscopy-guided	Tanabe T	呼吸器・感染症内科
Curr res in Cancer	Historical analysis of cisplatin and docetaxel chemotherapy with concurrent thoracic radiotherapy for	Tateishi K	呼吸器・感染症内科
COPD	Identification of occult parenchymal disease such as emphysema or airway disease using screening	Tsushima K	呼吸器・感染症内科
Respir Med	The radiological patterns of interstitial change at an early phase: Over a 4-year follow-up	Tsushima K	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Noninvasive ventilation in acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis	Yokoyama T	呼吸器・感染症内科
J Clin Apher	A case of severe ARDS caused by novel swine-origin influenza (A/H1N1v) virus: A successful	Yokoyama T	呼吸器・感染症内科
Eur J Pharmacol	Effects of a synthetic protease inhibitor (gabexate mesilate) and a neutrophil elastase inhibitor	Yoshikawa S	呼吸器・感染症内科
Intern Med	Mediastinal growing teratoma syndrome successfully treated by multiple modality therapies	Agatsuma T	呼吸器・感染症内科
Anticancer Res	Successful S-1 monotherapy for chemorefractory thymic carcinoma.	Koizumi T	呼吸器・感染症内科
Open lung cancer J	Pulmonary endothelial impairment during gefitinib therapy: A preliminary assessment with Iodine-	Koizumi T	呼吸器・感染症内科
Medicine (Baltimore)	Elevated IgG4 levels in patients demonstrating sarcoidosis-like radiologic findings	Tsushima K	呼吸器・感染症内科
呼吸器内科	薬剤性胸膜病変.	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
日本臨床生理学会雑誌	高地医学から学ぶ肺循環の特異性.	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
日本内科学会雑誌	呼吸器領域の新しい薬物療法:作用機序と使用の実際	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
日本肺サーファクタント・界面医学会雑誌	ARDSの病態と診断・治療について(肺サーファクタントの関与はあるのか?)	久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
分子呼吸器病	【呼吸器病学TOPICS 2009】肺循環・肺損傷 低酸素性肺血管攣縮と肺高血圧の分子病態と治療法の新	花岡正幸	呼吸器・感染症内科
日本内科学会雑誌	【呼吸器領域の新しい薬物療法 作用機序と使用の実際】肺高血圧症薬 ポセンタン(トラカリア)	花岡正幸	呼吸器・感染症内科
呼吸	COPD研究の最前線 基礎から臨床まで 自己免疫性肺気腫モデル.	花岡正幸	呼吸器・感染症内科
救急・集中治療	【ALI/ARDS 68の謎を解く】診断編 ALI/ARDSの診断・重症度・予後評価のキーポイントは?	横山俊樹	呼吸器・感染症内科
呼吸	重症筋無力症に合併した間質性肺炎の急性増悪の1例.	横山俊樹	呼吸器・感染症内科
日本胸部臨床	ALI/ARDSから脱却した新型インフルエンザ肺炎症例の経験.	横山俊樹	呼吸器・感染症内科

呼吸と循環	Bedside Teaching IgG4関連肺疾患.	山本洋、津島健司	呼吸器・感染症内科
呼吸と循環	リンパ脈管筋腫症(LAM)の新展開 LAMの疫学・病像.	林田美江	呼吸器・感染症内科
医学と薬学	【呼吸器疾患の病態と診断・治療】 肺結核.	牛木淳人	呼吸器・感染症内科
治療	【COPD診療は難しくない! 新たな転 換期を迎えたCOPD診療の実践とコ ッ】COPD患者への在宅酸素療法	漆畑一寿	呼吸器・感染症内科
臨床麻酔	気道 睡眠時無呼吸症候群 診断と 最新治療トレンド.	漆畑一寿、久保恵嗣	呼吸器・感染症内科
日本呼吸器学会雑誌	急速に増大し、肺原発と考えられた 平滑筋肉腫の1例.	小坂充	呼吸器・感染症内科
呼吸器内科	【呼吸器疾患とステロイド療法】肺炎 におけるステロイド療法の功罪.	山本洋	呼吸器・感染症内科
Heart Vessels	Efficacy of continuous positive airway pressure on arrhythmias in obstructive sleep apnea patients.	Abe H, Takahashi M, Yaegashi H, Eda S, Tsunemoto H, Kamikozawa M, Koyama J.	循環器内科
J Echocardiogr	Heterogeneous contraction of the left ventricle demonstrated by 2- dimension strain imaging.	Motoki H, Nakatani S, Abe H, Kanzaki H, Kitakaze M.	循環器内科
J Am Coll Cardiol Imaging	Prognostic significance of strain Doppler imaging in patients with light-chain amyloidosis.	Koyama J, Falk RH.	循環器内科
Journal of Cardiology	Dynamic left ventricular outflow tract obstruction due to anemia in a 71-year-old patient with sigmoid	Hioki H, Izawa A, Miura T, Motoki H, Aizawa K, Kochikawa M, Kasai H, Tomita	循環器内科
Journal of Cardiology	A case of left atrial involvement of cardiac sarcoidosis manifesting as atrial flutter treated with	Aso S, Izawa A, Abe N, Motoki H, Kasai H, Tomita T, Kumazaki S, Koyama J, Yagaki	循環器内科
Heart Vessels	Effect of graft adaptation of the internal mammary artery on longitudinal phasic blood flow.	Kumazaki S, Koyama J, Aizawa K, Kasai H, Koshikawa M, Izawa A, Tomita T, Takahashi	循環器内科
Circ J.	Painless acute aortic dissection. - Diagnostic, prognostic and clinical implications.	Imamura H, Sekiguchi Y, Iwashita T, Dohgomor H, Mochizuki K, Aizawa K, Aso	循環器内科
Nucl Med Commun	Assessment of left ventricular dyssynchrony in patients with coronary artery disease during	Horigome M, Yamazaki K, Ikeda U.	循環器内科
Circ J.	Investigators of Study Project on Prevention of Metabolic Syndrome among Children, Adolescents, and	Hongo M, Hidaka H, Sakaguchi S, Nakanishi K, Ichikawa M, Hirota N, Tanaka	循環器内科
Bone Marrow Transplant.	Acute myocardial infarction in a 16- year-old girl with chronic GVHD.	Miura T, Izawa A, Kumazaki S, Ishii E, Otagiri K, Aizawa K, Kochikawa M, Kasai H, Tomita	循環器内科
J Clin Biochem Nutr	Small bowel tissue concentration of rebamipide: study of two dosages in healthy subjects.	Akamatsu T	内科(2)
Int J Hematol	Linkage of expression of chemokine receptors (CXCR3 and CCR4) and cytotoxic molecules in peripheral T	Asano N	内科(2)
Thromb Haemost	A C-terminal amino acid substitution in the gamma-chain caused by a novel heterozygous	Fujihara N	内科(2)
J Gastroenterol	Accurate and simple method for quantification of hepatic fat content using magnetic resonance imaging.	Hatta T	内科(2)
Expert Rev Hematol	Diagnosis and management of natural killer-cell malignancies	Ishida F	内科(2)
Thromb Haemost	Spontaneous regression of the inhibitor against the coagulation factor VIII A subunit in acquired	Ishida F	内科(2)
J Hepatol	Association analysis of cytotoxic T- lymphocyte antigen 4 gene polymorphisms with primary biliary	Joshita S	内科(2)
Hum Immunol	A2BP1 as a novel susceptible gene for primary biliary cirrhosis in Japanese patients.	Joshita S	内科(2)
Intern Med	A patient with advanced hepatocellular carcinoma treated with sorafenib showed	Joshita S	内科(2)
International Journal of Case Reports and Images	Severe hepatic encephalopathy and decrease in enhancement of hepatocellular carcinoma treated	Kimura T	内科(2)
Shinshu Med J	Comparison of hepatitis B virus DNA, RNA, and core related antigen as predictors of lamivudine	Matsumoto A	内科(2)
J Hepatol	Down-regulation of SREBP-1c is associated with the development of burned-out NASH.	Nagaya T	内科(2)
Redox Rep	Effect of bezafibrate on hepatic oxidative stress: comparison between conventional experimental	Nakajima T	内科(2)
Biochem Pharmacol	Eicosapentaenoic acid improves hepatic steatosis independent of PPARalpha activation through	Tanaka N	内科(2)

J Gastroenterol	Nonalcoholic fatty liver disease in Japanese junior high school students: its prevalence and	Tsuruta G	内科(2)
J Clin Gastroenterol	Serum fragmented cytokeratin 18 levels reflect the histologic activity score of nonalcoholic fatty liver	Tsutsui M	内科(2)
Am J Surg Pathol	Chronic gastritis in the setting of autoimmune pancreatitis	Uehara T	内科(2)
J Gastroenterol	Clinical significance of immunoglobulin G4-associated autoimmune hepatitis	Umemura T	内科(2)
Hepatology	Another cause of autoimmune hepatitis	Umemura T	内科(2)
Hepatol Res	Management of hepatitis B: Consensus of the Japan Society of Hepatology 2009	Yokosuka O	内科(2)
J Infect Dis	Association of Serum Cytokine Levels with Treatment Response to Pegylated Interferon and Ribavirin	Yoneda S	内科(2)
J Gastroenterol	Genetic background of autoimmune hepatitis in Japan	Yoshizawa K	内科(2)
胃と腸	【遺伝性消化管疾患の特徴と長期経過】Turcot症候群の1例	伊藤哲也	内科(2)
Gastroenterological Endoscopy	門脈内ガスを認めた急性胃蜂窩織炎の1例	伊藤哲也	内科(2)
日本アフェレシス学会雑誌	重症心不全に対する免疫吸着療法—酸化ストレスとの関連を含めた検討—	笠井宏樹	内科(2)
Gastroenterological Endoscopy	上部消化管内視鏡検査が発見の契機となった嚥下障害を伴う頸椎前縦靱帯骨化症の1例	岩谷勇吾	内科(2)
Leuk Lymphoma 2010 51:171-3.	Late relapse of extranodal natural killer/T cell lymphoma, nasal type, after more than ten years	石田文宏、仁科さやか	内科(2)
J Vet Med Sci	Senile Systemic Amyloidosis in an Aged Savannah Monkey (<i>Macaca sathiensis</i>) with	Chambers JK	内科(3)
Amyloid	Distribution of neprilysin and deposit patterns of A β subtypes in the brains of aged squirrel monkeys	Chambers JK	内科(3)
Intern Med	Conventional diet therapy for hyperammonemia is risky in the treatment of hepatic encephalopathy	Fukushima K	内科(3)
Eur J Neurol	Clinical features of non-hypertensive lobar intracerebral hemorrhage related to cerebral	Hirohata M	内科(3)
Eur J Neurosci	Classification of extracellularly recorded neurons by their discharge patterns and their correlates with	Katai S	内科(3)
Intern Med	Takayasu's arteritis in a patient with Crohn's disease: an unexpected association during infliximab therapy	Katoh N	内科(3)
Intern Med	Successful treatment with rituximab in a patient with stiff-person syndrome complicated by dysthyroid	Katoh N	内科(3)
Muscle Nerve	Primary AL amyloid polyneuropathy successfully treated with high-dose melphalan followed by autologous	Katoh N	内科(3)
Intern Med	Periodic peritonitis due to familial Mediterranean fever in a patient with systemic lupus erythematosus	Matsuda M	内科(3)
Intern Med	Intestinal angina due to atherosclerosis in a 45-year-old systemic lupus erythematosus	Matsuda M	内科(3)
J Hum Genet	Cerebral hemorrhage in Fabry's disease	Nakamura K	内科(3)
J Neurol Sci	Adult or late-onset triple A syndrome: case report and literature review	Nakamura K	内科(3)
Neurogenetics	Analysis of an insertion mutation in a cohort of 94 patients with spinocerebellar ataxia type 31 from	Sakai H	内科(3)
Clin Ther	Successful pregnancy and lactation outcome in a patient with Gaucher disease receiving enzyme	Sekijima Y	内科(3)
J Neurol Sci	CPPD crystal deposition disease of the cervical spine: a common cause of acute neck pain encountered in	Sekijima Y	内科(3)
Intern Med	Cytomegalovirus-induced infectious mononucleosis-like syndrome in a rheumatoid arthritis patient treated	Shimojima Y	内科(3)
Parkinsonism Relat Disord	The safety of transcranial magnetic stimulation with deep brain stimulation instruments	Shimojima Y	内科(3)
Intern Med	Expression of various glutamate receptors including N-Methyl-D-aspartate receptor (NMDAR) in an	Tachibana N	内科(3)

Amyloid	Upper limb neuropathy such as carpal tunnel syndrome as an initial manifestation of ATTR Val30Met	Tojo K	内科(3)
Am J Med Genet A	Cold-induced sweating syndrome with neonatal features of Crisponi syndrome: longitudinal observation	Yamazaki M	内科(3)
Med Princ Pract. 2010;19(1):79-81. Epub 2009 Dec 9	Lymphocytic infundibuloneurohypophysitis: long-term follow-up of a case cured with	Inaba H et al.	糖尿病・内分泌代謝内科
Invest Ophthalmol Vis Sci. 2010 Jul;51(7):3554-9	(mu)-Crystallin, new candidate protein in endotoxin-induced uveitis	Imai H et al.	糖尿病・内分泌代謝内科
Intern Med. 2010;49(17):1885-90	Transient polyuria related to central diabetes insipidus caused by lymphocytic infundibulo-	Yamazaki M et al.	糖尿病・内分泌代謝内科
Psychiatry and Clinical Neuroscience. 65:89-	Comparison of diagnostic names of mental illnesses in medical documents	Tohru Takahashi, Miho Tsunoda, Mitsuhiro Miyashita, Tamami Oshiba	精神科
Psychogeriatrics 10:107-111, 2010	Psychotic symptoms complicate the clinical differentiation of Parkinson's disease with major depressive	Miyashita M, Sasayama D, Gugiyama N, Yasaki T, Washizuka S, Amano N	精神科
Trends Endocrinol. Metab 21(9):545-552 2010	ER β : recent understanding of estrogen signaling.	Sugiyama N, Barros RPA, Warner M, Gustafsson J-Å	精神科
Schizophr Res 126(1-3):245-251, 2011	Psychotic-like experiences are associated with violent behavior in adolescents	Kinoshita Y, Shimodera S, Nishida A, Kinoshita K, Watanabe N, Oshima N	精神科
BMC Psychiatry 10(1): 81, 2010	Change in quality of life and their predictors in the long-term follow-up after group cognitive behavioral	Watanabe N, Furukawa TA, Chen J, Kinoshita Y, Nakano Y, Ozawa S, Ebayama J	精神科
Schizophr Res 126(1-3):245-251, 2011	Psychotic-like experiences are associated with violent behavior in adolescents	Kinoshita Y, Shimodera S, Nishida A, Kinoshita K, Watanabe N, Oshima N	精神科
Psychiatry Clin Neurosci 64:392-402 2010	Neuroanatomical correlates of attention-deficit-hyperactivity disorder accounting for comorbid	Sasayama D, Hayashida A, Yamasue H, Harada Y, Kaneko T, Kasai K, Washizuka S	精神科
作業療法 29:152-160, 2010	広汎性発達障害児に対するソーシャルスキルトレーニングプログラムの有効性の検討	福島佐千恵、疋田祥子、原田謙、小林正義	精神科
BMC Public Health 11:79, 2011	Swine-Origin Influenza A Outbreak 2009 at Shinshu University, Japan	Uchida M, Tsukahara T, Kaneko M, Washizuka S, Kawa S	精神科
Pediatr Blood Cancer	Polymyxin-Direct Hemoperfusion for Sepsis-Induced multiple Organ Failure	Hirabayashi K, et al.	小児科
J Pediatr Endocrinol Metab	The Clinical Characteristics of Vitamin D Deficiency in Childhood:A Systematic Literature Review of	Akazawa Y, et al.	小児科
Early Hum Dev	Intratracheal catheter suction removes the same volume of meconium with less impact on	Akazawa Y, et al.	小児科
J Gastroenterol	Nonalcoholic fatty liver disease in Japanese junior high school students: its prevalence and	Tsuruta G, et al.	小児科
J Pediatr Hematol Oncol	Effect of the mutant microphthalmia-associated transcription factor found in Tietz	Shigemura T, et al.	小児科
Pediatr Transplant	Increased pretransplant QT dispersion as a risk factor for the development of cardiac	Motoki N, et al.	小児科
小児血液学会雑誌	小児慢性特定疾患治療研究事業における「血小板の異常をきたす疾患」の発症状況	草刈麻衣、他	小児科
脳と発達	軽度発達障害児の支援を目的とした学校へのoutreach clinic の実践	稲葉雄二、他	小児科
脳と発達	重症RSウイルス細気管支炎を発症した症候性West症候群の2例	樋口司、他	小児科
日本小児腎不全学会雑誌	急性胃腸炎後に腎後性腎不全を合併した2例	才田謙、他	小児科
Clin Exp Dermatol	Takayasu's arteritis with pyoderma gangrenosum and necrotizing vasculitic	Minagawa, A. Uhara H, Saida T,	皮膚科
J Dermatol Sci	Gene expression profiling defines the role of ATP-exposed keratinocytes in skin inflammation	Ohara H, Saito R, Hirakawa S, Shimada M, Mano N, Okuyama R, Aiba S	皮膚科
Mol Cell Biol	Genetic analysis of hierarchical regulation for Gata1 and NF-E2 p45 gene expression in	Takayama M, Fujita R, Suzuki M, Okuyama R, Aiba S, Motobashi H, Yamamoto M	皮膚科
J Biol Chem	Bach1-dependent and -independent regulation of heme oxygenase-1 in keratinocytes	Okada S, Muto A, Ogawa E, Nakanome A, Katoh Y, Ikawa S, Aiba S, Igarashi K	皮膚科
Mutagenesis.	Influences of p53 deficiency on the apoptotic response, DNA damage removal and mutagenesis in UVB-	Ikehata H, Okuyama R, Ogawa E, Nakamura S, Usami A, Mori T, Tanaka K, Aiba S, Ogo T	皮膚科
J Dermatol	Tetracycline and niacinamide control bullous pemphigoid but not pemphigus foliaceus when these	Shiohara J, Yoshida K, Hasegawa J, Uhara H, Takata M, Saida T, Ogawa R	皮膚科
Dermatology.	Dermoscopy of Pigmented Poromas.	Minagawa A, Koga H.	皮膚科

Br J Dermatol.	Dermoscopic Features of Non-Pigmented Eccrine Poromas in Association with their	Minagawa A, Koga H, Takahashi M, Sano K, Okuyama R	皮膚科
J Cutan Pathol	A case of systemic anaplastic large cell lymphoma with 'Hodgkin-like' appearance and skin involvement	Kiniwa Y, Ide Y, Fukushima M, Asano N, Saida T,	皮膚科
Acta Derm Venereol.	Leg Ulcers Associated with Positive Lupus Anticoagulant in Two Cases of Klinefelter's Syndrome	Goto Y, Uhara H, Murata H, Koga H, Kosho T, Yamazaki M, Takata M, Okuyama R	皮膚科
Acta Derm Venereol.	Calciphylaxis in POEMS Syndrome: A Case Treated with Etidronate.	Yoshikawa M, Uhara H, Arakura F, Murata H, Kubo H, Takata M, Yoshida K	皮膚科
Br J Cancer	Polyclonality of BRAF mutations in primary melanoma and the selection of mutant alleles during progression	Lin J, Goto Y, Murata H, Sakaizawa K, Uchiyama A, Saida T, Takata M	皮膚科
J Invest Dermatol	Epidermal FABP (FABP5) Regulates Keratinocyte Differentiation by 12(S)-LIPIDE-Mediated Activation	Ogawa E, Owada Y, Ikawa S, Adachi Y, Egawa T, Nemoto K, Suzuki K, Hishinuma T	皮膚科
J Dermatol	Key point in dermoscopic differentiation between early nail apparatus melanoma and benign	Koga H, Saida T, Uhara H.	皮膚科
J Dermatol	Key points in dermoscopic differentiation between early acral melanoma and acral nevus	Saida T, Koga H, Uhara H.	皮膚科
Int J Dermatol	Erythema nodosum with eosinophilic panniculitis.	Egawa T, Okuyama R, Tagami H, Aiba S.	皮膚科
Int J Dermatol	Ligation of pyogenic granuloma on a face.	Masu T, Okuyama R, Tsunoda T, Aiba S.	皮膚科
J Dermatol	Paraneoplastic pemphigus associated with malignant gastrointestinal stromal tumor	Masu T, Suetake S, Aiba S, Okuyama R.	皮膚科
Tohoku J Exp Med	The exudate of pressure ulcers contains a substantial amount of vascular endothelial growth factor	Takayama M, Kuramoto Y, Okuyama R, Yamasaki K, Aiba S	皮膚科
J Hum Genet	Mutation analysis of the SHOC2 gene in Noonan-like syndrome and in hematologic malignancies	Komatsuzaki S, Aoki Y, Niihori T, Okamoto N, Hennekam BCM, Hoopman S, Ohachi H	皮膚科
皮膚科の臨床	母斑性基底細胞癌症候群の1例	関智子、徳田安基、松本和彦	皮膚科
臨床皮膚科	フキトウアレルギーの4例	田中飛鳥、宮寄敦、面高信平、高田実	皮膚科
皮膚科の臨床	汎発性黒色表皮腫の小児例	御子柴舞子、太田桂子、高田実、齋田俊明、山崎崇志、二條貞子	皮膚科
臨床皮膚科	ランダム皮膚生検により診断した intravascular large B-cell lymphoma の1例	御子柴舞子、小口真司、西島健、森勇一	皮膚科
皮膚病診療	臨床例 スニチニブによる分子標的治療を試みた直腸原発悪性黒色腫	塩原順子(信州大学 医学部皮膚科学教室)、芦田敦子、久保仁美、高田実、福澤正史	皮膚科
Skin Cancer	頸部リンパ節転移で見出された鼻腔原発悪性黒色腫の1例 信州大学での1999年から2008年までの検討	塩原順子、吉田香奈子、古賀弘志、山崎自子、河内繁雄、高田実、斎田俊明、福岡ケ	皮膚科
Skin Cancer	富細胞性皮膚線維腫の1例	佐藤勇樹、小林彩、木藤健治、古賀弘志、林宏一、浅野功治、上原剛、高田実	皮膚科
Skin Cancer	メラノサイト特異的タンパク陰性の原発不明悪性黒色腫の1例	木庭幸子、芦田敦子、大橋敦子、後藤康文、奥山隆平	皮膚科
日本医事新報	掌蹠膿疱症に対するコルヒチンの効果	林 宏一、奥山隆平	皮膚科
皮膚科の臨床	後天性魚鱗癬を合併した骨髄移植後移植片対宿主病	御子柴舞子、後藤康文、高田実、斎藤章治	皮膚科
診療と新薬	痒痒性皮膚疹の治療におけるエバスタチンの有効性、安全性の検討	原田和俊、久保仁美、川村龍吉、宇原 久、柴垣直孝、高田実、斎田俊明、奥田貴路	皮膚科
小児皮膚科学会誌	定期的にダーモスコピーで観察している足底の小型先天性色素細胞母斑の1例	皆川茜、古賀弘志、高田実、奥山隆平	皮膚科
臨床皮膚科	若年発症の落葉状天疱瘡の2例	江川貞恵、大谷朋之、菊地克子、奥山隆平、相場節也	皮膚科
J Gastroenterol 45	Accurate and simple method for quantification of hepatic fat	Hatta T, Fujinaga Y, Kadoya M, et al	放射線科
Radiother Oncol 97	Validation of the total dysphagia risk score (TDRS) as a predictive	Koiwai K, Shikama N, Sasaki S, et al	放射線科
Jpn J Radiol 28	Semiquantitative measurement of pulmonary hilar gallium-67 uptake using single photon emission	Momose M, Kadoya M, Yano K, et al	放射線科
Eur J Radiol 76	Characteristic findings in images of extra-pancreatic lesions associated with autoimmune pancreatic	Fujinaga Y, Kadoya M, Kawa S, et al	放射線科
Current Immunology Reviews 7	Radiologic findings of IgG4-related diseases	Fujinaga Y, Kadoya M, Hamano H, et al	放射線科

Ann Nucl Med 25	Usefulness of the automatic quantitative estimation tool for cerebral blood flow: clinical	Momose M, Takaki A, Matsushita T, et al	放射線科
Pathology 2011;Feb;43(2):156-60	Clinicopathological features of hepatitis C virus disease after living donor liver transplantation	Masuda Y, Nakazawa Y, Matsuda K, Sano K, Mita A, Ohno Y, Urata K, Ikegami T	外科(1)
Transplant Proc 2010 Dec;42(10):4191-2.	Noncompliance with medications in pediatric patients after living-donor liver transplantation	Masuda Y, Mita A, Ohno Y, Urata K, Nakazawa Y, Ikegami T, Macami T, Miyagawa S	外科(1)
Biochem Biophys Res Commun. 2010 Dec 17;403(3-4):298-	Isolation and characterization of portal branch ligation-stimulated Hsp90 α -positive binetot hepatic	Sakai H, Tagawa YI, Tamai M, Motoyama H, Ogawa S, Soeda J, Nakata T, Miyagawa S	外科(1)
Helicobacter. 2010 Dec;15(6):538-48.	Induction of high endothelial venule-like vessels expressing C1eNA α 6ST-1-mediated J-cadherin	Suzuki A, Kobayashi M, Matsuda K, Matsumoto T, Kawakubo M, Kumazawa S	外科(1)
Int J Cancer. 2010 Dec 1;127(11):2685-98	Cancer antineovascular therapy with liposome drug delivery systems targeted to RbP/CBP29	14. Katanasaka Y, Ishii T, Asai T, Naitou H, Maeda N, Koizumi E, Miyagawa S	外科(1)
Cell Transplant. 2010;19(12):1537-46	Anti-proinflammatory Effects of Iodixanol (OptiPrep)-Based Density Gradient Purification on Human Islet	Mita A, Ricordi C, Messinger S, Miki A, Misawa R, Barker S, Molano PD, Haertter R, Khan	外科(1)
Hepatogastroenterology. 2010 May-Jun;57(90-100):513-	Esophageal cancer associated with other primary cancers--historical comparison of clinicopathologic	16. Koide N, Komatsu D, Hiraga R, Kitazawa M, Suzuki A, Miyagawa S	外科(1)
World J Gastrointest Oncol.	Advances in therapeutics for liver metastasis from colorectal cancer.	Kobayashi A, Miyagawa S.	外科(1)
Peptides.	Adrenomedullin in sinusoidal endothelial cells play protective roles against cold injury of liver	Iinuma N, Miyagawa S, Shindo T.	外科(1)
信州医学雑誌	膵癌の治療 外科治療の現況と最近の化学療法	中田岳成、宮川眞一	外科(1)
手術	シミュレーションソフト支援による主要肝静脈合併肝切除	清水明、宮川眞一	外科(1)
日本消化器外科学会雑誌	Vater乳頭部原発印環細胞癌の1例	内川裕司、宮川眞一	外科(1)
移植	脳死肝移植後の肝リンパ漏による難治性腹水に対し漏孔閉鎖術が有効であった1例	秋田眞吾、宮川眞一	外科(1)
移植	Mycophenolate mofetile投与時のtherapeutic drug monitoring 生体肝移植後に繰り返した急性拒絶	増田雄一、宮川眞一	外科(1)
消化器内科	小腸悪性リンパ腫診療における外科の役割	小出直彦、宮川眞一	外科(1)
外科	術前に肝細胞癌の肝内転移を疑った内臓幼虫移行症の1例	古澤徳彦、宮川眞一	外科(1)
Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol.	TRPV4 channels augment macrophage activation and ventilator-induced lung injury	Hamanaka K	外科(2)
Ann Thorac Surg.	Multiple schwannomas of the bilateral mediastinal vagus nerves.	Eguchi T	外科(2)
Anticancer Res.	A mediastinal somatic-type germ cell tumor with hepatic metastasis successfully treated by multiple	Kobayashi N	外科(2)
Breast J.	Two cases of sarcoidosis discovered accidentally by positron emission tomography in patients with breast	Ito T	外科(2)
Cancer Res.	Hyaluronan deficiency in tumor stroma impairs macrophage trafficking and tumor	Kobayashi N	外科(2)
Gen Thorac Cardiovasc Surg.	Benefits of video-assisted thoracic surgery for repeated pulmonary metastasectomy	Kondo R	外科(2)
Interact Cardiovasc Thorac Surg.	An intrathoracic scapular prolapse with hemorrhagic shock after a thoracotomy	Eguchi T	外科(2)
Interact Cardiovasc Thorac Surg.	A solitary fibrous tumor arising from the thymus.	Eguchi T	外科(2)
Interact Cardiovasc Thorac Surg.	Colchicine as an effective treatment for postpericardiotomy syndrome following a lung lobectomy	Eguchi T	外科(2)
Jpn J Clin Oncol.	CSLEX (Stialyl Lewis X) is a useful tumor marker for monitoring of breast cancer patients	Fujita T	外科(2)
胸部外科	人工弁縫着法	高野環	外科(2)
胸部外科	画像診断Q&A	高野環	外科(2)
日本外科学会雑誌	地方では心臓血管外科医師は減少しているー長野県内の心臓血管外科医師と心臓血管外科症例数の推	高野環	外科(2)
日本心臓血管外科学会雑誌	成人期動脈管開存に伴う肺動脈、大動脈弁および僧帽弁の感染性心内膜炎の1例	寺崎貴光	外科(2)

日本臨床外科学会雑誌	限局性悪性胸膜中皮腫の1例	家里明日美	外科(2)
乳癌の臨床	乳腺病変の細胞診検査でどこまでの診断が可能か?	岡田敏宏	外科(2)
臨床外科	肺癌術後遅発性乳糜胸の1例	齋藤学	外科(2)
Tissue Eng Part A.	Generation of induced pluripotent stem cells from human adipose-derived stem cells without c-MYC	青木哲宏	整形外科
Open Orthop J.	Anti-nociceptive effects of elcatonin injection for postmenopausal women with back pain: A randomized	池上章太	整形外科
腱板断裂に対するmini-open repairの臨床成績と術後評価	別冊整形外科	石垣範夫	整形外科
術後疼痛が残存する腱板断裂例のMRIにおける特徴	肩関節	石垣範夫	整形外科
J Biomech.	Analysis of pelvic movement in the elderly during walking using a posture monitoring system equipped	石垣範雄	整形外科
J Orthop Sci.	Differential onset patterns and causes of carpal tunnel syndrome after distal radius fracture: a	伊坪敏郎	整形外科
腱板断裂術後MR画像評価の臨床的意義	肩関節	伊坪敏郎	整形外科
Hand Surg.	Acute plastic bowing of the radius with a distal radioulnar joint injury: a case report	上原将志	整形外科
Open Orthop J.	Perforation rates of cervical pedicle screw insertion by disease and vertebral level	上原将志	整形外科
Clin Biomech.	Carpal tunnel pressure measurement during two-portal endoscopic carpal tunnel release	内山茂晴	整形外科
J Orthop Sci.	Current concepts of carpal tunnel syndrome: pathophysiology, treatment, and evaluation	内山茂晴	整形外科
World Neurosurg.	Long-term Results of Computer-assisted Posterior Occipitocervical Reconstruction	荻原伸英	整形外科
Application of carbon nanotubes on scaffolds for bone	Bone regeneration: growth factors, augmentation procedures and tissue engineering applications	齋藤直人	整形外科
Chem Soc Rev.	Application of carbon fibers to biomaterials: A new era of nano-level control of carbon fibers after	齋藤直人	整形外科
J Pediatr Orthop.	Split tibia vascularized fibular graft for congenital pseudarthrosis of the tibia: a preliminary report of 2	高沢彰	整形外科
Spine	Accuracy of Multilevel Registration in Image-guided Pedicle Screw Insertion for Adolescent Idiopathic	高橋淳	整形外科
The Open Spine J	Anterior vertebral reconstruction surgery using polymethylmethacrylate and	高橋淳	整形外科
人工股関節術後頻回脱臼に対する治療経験	日本人工関節学会誌	天正恵治	整形外科
Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc.	Anatomic double-bundle anterior cruciate ligament reconstruction, using CT-based navigation and	天正恵治	整形外科
腱板断裂に伴う関節症変化の悪化要因と臨床成績への影響	肩関節	中村恒一	整形外科
Pain Visionを用いた感覚の定量評価	整形・災害外科	中村恒一	整形外科
小児陳旧性モンテジア脱臼骨折の橈骨頭脱臼修復における症	日本肘関節学会雑誌	中村恒一	整形外科
Scand J Plast Reconstr Surg Hand Surg	Closed tendon rupture as a result of Kienbock disease.	丹羽知之	整形外科
Open Orthop J.	Early changes in bone specific turnover markers during the healing process after vertebral fracture	外立裕之	整形外科
J Hand Surg Am.	Snapping Wrist Caused by Tenosynovitis of the Extensor Carpi Radialis Longus Tendon Subsequent	山崎宏	整形外科
J Hand Surg Eur Vol.	Long term results of early active extension and passive flexion mobilization following one-stage	山崎宏	整形外科
J Clin Oncol	Metastatic Carcinoma to Subcutaneous Tissue and Skeletal Muscle: Clinicopathological Features	吉村康夫	整形外科
J Hand Surg Am.	Multifocal periosteal chondromas in the ring finger of an adolescent boy: case report	吉村康夫	整形外科

Oeprative Technique シリーズ 手の外科	臨床整形外科	加藤博之	整形外科
人工肘関節の歴史的変遷と現状	日本整形外科学会雑誌	加藤博之	整形外科
手指屈筋腱損傷の治療 up to date introduction	関節外科	加藤博之	整形外科
見てまなぶ整形外科看護スタンダードテキスト 巻頭・上肢編	肘部管症候群の手術と看護	加藤博之	整形外科
手・肘の痛みクリニカルプラクティス	肘関節痛をきたす主な疾患の診断と治療 ガングリオン	加藤博之	整形外科
手・肘の痛みクリニカルプラクティス	手関節痛をきたす主な疾患の診断と治療 豆状三角骨関節症	加藤博之	整形外科
手・肘の痛みクリニカルプラクティス	手関節痛をきたす主な疾患の診断と治療 有鉤骨鉤骨折	加藤博之	整形外科
手・肘の痛みクリニカルプラクティス	指の痛みとしびれからどのような疾患を考えるか	加藤博之	整形外科
OS NOW Instruction 14	先天性脊柱変形に対するコンピュータ支援手術	高橋淳	整形外科
絵でみる最新足診療エッセンシャルガイド	内視鏡(関節鏡)の応用	成田伸代	整形外科
一次修復不能な広範囲腱板断裂に対するpartial repair法	肩関節	畑幸彦	整形外科
上腕骨近位端骨折適切な治療法の選択のために	偽関節に対する治療	畑幸彦	整形外科
整形外科手術テクニック IV肩関節編	腱板断裂に対するMacLaughlin法	畑幸彦	整形外科
アトラス骨・関節画像診断 1関節 上肢	五十肩	畑幸彦	整形外科
アトラス骨・関節画像診断 1関節 上肢	石灰性腱炎	畑幸彦	整形外科
Oral Oncology	Impact of different surgical margin conditions on local recurrence of oral squamous cell carcinoma	栗田浩、他	特殊歯科・口腔外科
Archives of Oral Biology	Temporomandibular joint response to mandibular deviation in rabbits detected by 3D micro-CT imaging	Zhao Chen, 他	特殊歯科・口腔外科
信州医学雑誌	経口凝固薬(ワルファリン)内服患者の抜歯に関する検討	田中宏和、他	特殊歯科・口腔外科
信州医学雑誌	ビスフォスフォネート系薬剤関連顎骨壊死(BRONJ)の発生状況に関するアンケート調査	盛岡昌史、他	特殊歯科・口腔外科
Asian Journal of Oral and Maxillofacial Surgery	Recurrent ameloblastoma as a granular cell variant 41 years after originating follicular tumor: Report	大久保博基、他	特殊歯科・口腔外科
日本口腔科学会雑誌	術後20年以上経過して肺転移と局所再発をきたした顎下腺腺様嚢胞癌の1例	瀧沢淳、他	特殊歯科・口腔外科
日本口腔外科学会雑誌	頸部郭清後に生じた化膿性胸鎖関節炎の1例	瀧沢淳、他	特殊歯科・口腔外科
耳鼻臨床	下咽頭混合型小細胞癌と考えられた1例	吉村豪兼、海沼和幸、宇佐美真一	耳鼻いんこう科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	声門下気管気管支骨軟骨形成症の1例	岩佐陽一郎、海沼和幸、宇佐美真一	耳鼻いんこう科
耳鼻と臨床	乾性耳垢と湿性耳垢の脂肪酸分析による比較	岩崎聡、鈴木宏明、茂木英明、工藤、宇佐美 真一	耳鼻いんこう科
Audiology Japan	本邦における埋め込み型骨導補聴器(Bone-Anchored Hearing Aid: BAH)治療 補聴器との比較について	岩崎聡、喜多村健、福田諭、小林俊光、熊川孝三、宇佐美真一、土井隆幸、西崎和則	耳鼻いんこう科
Audiology Japan	当科小児難聴外来の過去10年間に於ける難聴の遺伝学的検討	小林有美子、佐藤宏昭、岩井詔子、村井盛子、宇佐美真一	耳鼻いんこう科
耳鼻臨床	舌骨原発軟骨肉腫例	海沼和幸、鬼頭良輔、宇佐美真一	耳鼻いんこう科
Audiology Japan	BAHAの聴覚医学的問題	岩崎聡	耳鼻いんこう科
耳鼻臨床	疾患群の遺伝学的検査(Genetic Testing)と遺伝子検査(Gene-)	宇佐美真一	耳鼻いんこう科
Otol Jpn	埋め込み型骨導補聴器BAHAの長期経過によるトラブルの検討	岩崎聡、工藤、茂木英明、中西啓、峯田周幸、宇佐美真一	耳鼻いんこう科

Acta Otolaryngol	Hybrid carcinoma of the parotid gland: report of a case (epithelial-mucosublingual carcinoma and salivary)	Kainuma K, Oshima A, Suzuki H, Fukushima M, Shimojo H, Usami S	耳鼻いんこう科
Acta Otolaryngol	Semi-quantitative evaluation of endolymphatic hydrops by bilateral intratympanic gadolinium-based	Fukuoka H, Tsukada K, Miyagawa M, Oguchi T, Takumi Y, Sugimura M, Ueda H	耳鼻いんこう科
Audiol Med	Genetic background of candidates for EAS(Electric-Acoustic Stimulation)	Usami S, Miyagawa M, Suzuki N, Moteki H, Nishio S, Takumi Y, Iwagaki S	耳鼻いんこう科
Clin Genet	A large cohort study of GJB2 mutations in Japanese hearing loss patients	Tsukada K, Nishio S, Usami S. Deafness gene study consortium	耳鼻いんこう科
Invest Ophthalmol Vis Sci	μ -Crystallin, New Candidate Protein in Endotoxin-Induced Uveitis	Imai H, Ohta K, Yoshida A, Suzuki S, Hashizume K, Usami S, Kikuchi T	耳鼻いんこう科
Hear Res	Salicylate restores transport function and anion exchanger activity of missense pendrin	Ishihara K, Okuyama S, Kumano S, Iida K, Hamana H, Murakoshi M, Kobayashi T	耳鼻いんこう科
Acta Otolaryngol	Clinical characteristics of delayed endolymphatic hydrops in Japan: A nationwide survey by the Peripheral	Shojaku H, Watanabe Y, Takeda N, Ikezono T, Takahashi M, Kakigi A, Ito J	耳鼻いんこう科
Biol Pharm Bull	Cytochrome P450 3As Gene Expression and Testosterone 6 β -Hydroxylase Activity in Human	Kayoko Maezawa	産科婦人科
Fetal Diagn Ther (Fetal Diagnosis and Therapy)	Fetal Goitrous Hypothyroidism due to Maternal Thyroid Stimulation-Blocking Antibody: A Case Report	Satoshi Ohira	産科婦人科
Current Res. Immunol	Tumor immunoeediting: Insights from tumorigenesis of uterine leiomyosarcoma	Takuma Hayashi	産科婦人科
J Cell Mol Med	Cyclin A2 confers cisplatin resistance to endometrial carcinoma cells via up-regulation of an Akt-	Akihisa Suzuki	産科婦人科
Gynecol Endocrinol	Inverse correlation between Skp2 and p27(Kip1) in normal endometrium and endometrial carcinoma	Tsutomu Miyamoto	産科婦人科
Virchows Arch	Immunohistochemical detection of steroid receptor cofactors in ovarian endometriosis: involvement of down-	Akihisa Suzuki	産科婦人科
Hum Pathol	Immunohistochemical detection of histone deacetylases in endometrial carcinoma: involvement of histone	H Fakhry	産科婦人科
Hum Pathol In press	Laser-captured microdissection-microarray analysis of the genes involved in endometrial	Tsutomu Miyamoto	産科婦人科
日本周産期・新生児医学会雑誌	常位胎盤早期剥離・胎児死亡例の経膈分娩管理の検討	菊地範彦	産科婦人科
International Journal of Cancer	Type-specific of histone deacetylase(HDAC) overexpression in ovarian carcinoma: HDAC1	Akiko Hayashi	産科婦人科
J Anesth	Reduction of bone cancer pain by CB1 activation and TRPV1 inhibition	Kawamata T	麻酔科蘇生科
LiSA	十分な鎮痛と術中の脳血流維持で譫妄を予防する	井出進	麻酔科蘇生科
ペインクリニック	がん疼痛の種類と発生機序	川股知之	麻酔科蘇生科
Practice of Pain Management	痛みのメカニズム -末梢で感じて脊髄に伝える-	川股知之	麻酔科蘇生科
日本ペインクリニック学会誌	懸濁性ステロイド剤を用いた頸部神経根ブロックにより小脳・脳幹部梗塞をきたした1例	川股知之	麻酔科蘇生科
Anesthesia 21 Century	術後痛のメカニズム	川真田樹人	麻酔科蘇生科
麻酔	術後痛の発生メカニズム	川真田樹人	麻酔科蘇生科
産婦人科治療	疼痛の発生機序	川真田樹人	麻酔科蘇生科
臨床麻酔	炎症反応と疼痛	川真田樹人	麻酔科蘇生科
麻酔科学レクチャー	Post Dural Puncture Headache (PDPH)の治療	坂本明之	麻酔科蘇生科
麻酔	局所麻酔による分離遮断の可能性	田中聡	麻酔科蘇生科
麻酔	高度肥満、全身浮腫に気道熱傷を合併した急性期重症熱傷の麻酔経路	塚原嘉子	麻酔科蘇生科
麻酔科研修ノート	麻酔器の始業点検	池野重雄	麻酔科蘇生科
麻酔科トラブルシューティングAtoZ	免疫グロブリン(IgA, IgM, IgE, IgG)の異常がある	池野重雄	麻酔科蘇生科

麻酔科トラブルシューティングAtoZ	非ステロイド性抗炎症薬を長期に内服している	川股知之	麻酔科蘇生科
麻酔科トラブルシューティングAtoZ	長期にopioidを内服している	川股知之	麻酔科蘇生科
麻酔科トラブルシューティングAtoZ	麻酔を始める直前モニターの調子が悪いことに気付いた	田中聡	麻酔科蘇生科
麻酔科トラブルシューティングAtoZ	人工呼吸器が作動していなかった	田中聡	麻酔科蘇生科
麻酔科トラブルシューティングAtoZ	気化器が空になっていた	田中聡	麻酔科蘇生科
癌性疼痛	抗不整脈薬	川股知之	麻酔科蘇生科
癌性疼痛	局所麻酔薬, その他	田中聡	麻酔科蘇生科
Anesthesia 21	ケタミン	川股知之	麻酔科蘇生科
Neuroscience	Role of satellite cell-derived L-serine in the dorsal root ganglion in naclitaxel-induced painful peripheral	Kiya T, Kawamata T	麻酔科蘇生科
J Anesth	Gastric tube insertion under visual control with the use of the Pentax-AWS®	Ikeno S	麻酔科蘇生科
Pain Research(日本疼痛学会誌別冊)	Descending noradrenergic controls of spinal nociceptive synaptic transmission	Sugiyama D	麻酔科蘇生科
Br J Haematol.	Quantitative assessment of PTPN11 or RAS mutations at the neonatal period and during the clinical course	松田和之	臨床検査部
Blood	Long-term survival after nonintensive chemotherapy in some juvenile myelomonocytic leukemia	松田和之	臨床検査部
AmJ Surg Pathol.	Chronic gastritis in the setting of autoimmune pancreatitis.	上原剛	臨床検査部
Resuscitation	Comparison of three types of laryngoscope for tracheal intubation during rhythmic chest compressions	Koyama J, Iwashita T, Okamoto K	救急科
長野県医学会雑誌	救命し得た重傷多発外傷の一例	高山浩史、城下聡子、小澤正敬、高木誠、望月勝徳、佐藤貴久、塚原真子、上田泰明	救急科
呼吸器疾患最新の治療	侵襲的人工呼吸の適応とウイーニング	岡元和文、新田憲市	救急科
救急医療ジャーナル	高山病	高山浩史、岡元和文	救急科
日本臨床救急医学会誌	亜急性期に県外へ転院となった観光者の検討	岩下具美、高山浩史、高木誠、佐藤貴久、関口幸男、岡元和文	救急科
脳卒中	長野県内で脳卒中を発症した県外出身者の亜急性期転院に関する検討	岩下具美、上田泰明、城下聡子、新田憲市、今村 浩、岡元和文	救急科
救急医学	ECMO(体外式酸素化装置)	望月勝徳、市川通太郎、新田憲市、岡元和文	救急科
J Hum Genet 55:259-261, 2010	Cerebral hemorrhage in Fabry's disease	Nakamura K, Sekijima Y, Nakamura K, Hattori K, Nagamatsu K, Shimizu Y	遺伝子診療部
J Neurol Sci 296: 79-82, 2010	CPPD crystal deposition disease of the cervical spine: A common cause of acute neck pain encountered in	Sekijima Y, Yoshida T, Ikeda SI	遺伝子診療部
Clin Ther 32: 2048-52, 2010	Successful pregnancy and lactation outcome in a patient with Gaucher disease receiving enzyme	Sekijima Y, Ohashi T, Ohira S, Kosho T, Fukushima Y.	遺伝子診療部
Hum Pathol 42: 236-43, 2011	Wild-type transthyretin significantly contributes to the formation of amyloid fibrils in familial amyloid	Tsuchiya-Suzuki A, Yazakia M, Kametani F, Sekijima Y, Ikeda SI	遺伝子診療部
Case Rep Neurol 3: 7-13, 2011	A young man with anti-NMDAR encephalitis following Guillain-Barré syndrome	Tojo K, Nitta K, Ishii W, Sekijima Y, Morita H, Takahashi Y, Tanaka K, Ikeda	遺伝子診療部
日本小児科学会誌 114巻4号:637-645, 2010 4月	18トリソミーの自然歴およびマネジメントの確立をめざして	古庄知己	遺伝子診療部
Am J Med Genet Part A. 2010 June; 152A(6):1333-1346	A New Ehlers-Danlos Syndrome With Craniofacial Characteristics, Multiple Congenital Contractures	Kosho T, Miyake N, Hatamochi A, Takahashi J, Kato H, Miyahara T, Igawa Y	遺伝子診療部
Hum Mutat. 2010 Aug;31(8):966-74.	Loss-of-function mutations of CHST14 in a new type of Ehlers-Danlos syndrome	Miyake N, Kosho T(equal contribution), Mizumoto S, Fumichi T, Hatamochi A	遺伝子診療部
日本遺伝カウンセリング学会誌 第31巻3号:157-161, 2010	難治性疾患克服研究事業による血管型エーラスダロス症候群の実態調査	古庄知己, 渡邊淳, 森崎裕子, 福嶋義光, 旗持淳.	遺伝子診療部
Am J Med Genet A. 2010 Mar;152A(3):764-9	Cold-induced sweating syndrome with neonatal features of Crisponi syndrome: longitudinal observation	Yamazaki M, Kosho T (equal contribution), corresponding author), Kawachi S, Mikoshiba	遺伝子診療部

Br J Dermatol. 2010 Oct;163(4):704-10.	Clinical and genetic features of 20 Japanese patients with vascular-type Ehlers-Danlos syndrome	Shimaoka Y, Kosho T, Wataya-Kaneda M, Funakoshi M, Suzuki T, Hayashi S	遺伝子診療部
Acta Derm Venereol. 2011 Jan;91(1):90-1.	Leg ulcers associated with positive lupus anticoagulant in two cases of Klippel-Trenaunay syndrome	Goto Y, Uhara H, Murata H, Koga H, Kosho T, Yamazaki M, Takata M, Okuyama R	遺伝子診療部
J Hum Genet. 2011 Feb;56(2):110-24.	Clinical application of array-based comparative genomic hybridization by two-stage screening for 536	Hayashi S, Imoto I, Aizu Y, Okamoto N, Mizuno S, Kurocawa K, Okamoto N	遺伝子診療部
Am J Med Genet A. 2010 Dec;152A(12):3143-	Genital abnormalities in Pallister-Hall syndrome: Report of two patients and review of the literature	Narumi Y, Kosho T, Tsuruta G, Shiohara M, Shimazaki E, Mori T, Shimizu A, Igawa Y	遺伝子診療部
J Hum Genet. 2011 Feb;56(2):156-60.	Breakpoint determination of X;autosomal balanced translocations in four patients with premature	Nishimura-Tadaki A, Wada T, Bano G, Gough K, Warner J, Kosho T, Ando N, Hamanoue	遺伝子診療部

小計5

(注)

- 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 天野 直二	
管理担当者氏名	副病院長 (事務担当) 吉原 正啓 総務課長 寺坂 和記 企画マネジメント課長 海老根 俊浩 医事課長 市村 和久	
	保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書	総務課及び各診療科	・カルテ、X線写真、検査記録は、電子カルテにて保存している。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課
	高度の医療の提供の実績	医事課
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	企画マネジメント課
	高度の医療の研修の実績	総務課
	閲覧実績	総務課
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課
第規一則号第一に掲げる十一項の各号及び第九條の二十三第一項	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事課
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事課
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医事課
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医事課
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	総務課
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務課
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事課
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則	院内感染のための指針の策定状況	安全管理部
	第一条	院内感染対策のための委員会の開催状況	安全管理部
	第十一条	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	安全管理部
	第一項	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	安全管理部
	各号	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
	及び	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
	第九条	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
	の	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
	二十三	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	企画マネジメント課
	第一項	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	企画マネジメント課
	第一号	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	企画マネジメント課
	に掲げる	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	企画マネジメント課
体制の			
確保の			
状況			

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 天野 直二
閲覧担当者氏名	副病院長 (事務担当) 吉原 正啓 総務課長 寺坂 和記 企画マネジメント課長 海老根 俊浩 医事課長 市村 和久
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0 件
閲覧者別	医師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	76.5%	算定期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		11,508 人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		11,392 人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		1,069 人
	D: 初診の患者の数		19,954 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有
・ 指針の主な内容： 医療におけるリスクマネジメントの目的 組織としての医療事故防止への取り組み 医療事故防止のための教育システムの整備 医療事故の管理体制と報告	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年12回
・ 活動の主な内容： 医療事故の原因究明及び再発防止策の検討 医療事故への対応の検討 医療事故防止策の推進 医療事故防止のための教育及び研修 携帯版・医療事故防止マニュアルの改訂 ワーキンググループ活動への支援（中心静脈カテーテル小委員会、救急カート標準化）	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年26回
・ 研修の主な内容： 医療安全の基本的な考え方 チームで防ごう医療事故－患者とあなたを守る報・連・相－ 医療安全に寄与するコミュニケーション 体外式除細動器（AED）を用いた一次救命処置 超音波ガイド下中心静脈穿刺 個人情報保護の考え方 内服薬の処方と内服管理 転倒・転落のためにできること	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備（有） ・ その他の改善のための方策の主な内容： 院内の関連会議での自院及び他病院の事例の紹介（情報共有）による注意喚起 各部署で医療安全に係わる改善・対策プランを立案し、実施・改善する 講演会を実施予定（11月） 医薬品情報管理室との連携。薬剤に関するインシデントを元に対策、対応を薬剤師と検討 テーマを決め、院内ラウンドで確認	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有（ 2名）
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有（ 2名）
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有
・ 所属職員： 専任（ 2 ）名 兼任（ 7 ）名 ・ 活動の主な内容： インシデントレポートの分析・事実確認・医療事故等の判定 医療の安全管理のための職員研修に関すること 医療の安全管理を推進するための啓発活動に関すること	

⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有
--------------------------------------	---

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有
<ul style="list-style-type: none">指針の主な内容： 院内感染対策に関する基本的な考え方 感染制御室運営委員会の設置 院内感染対策に関する職員研修 院内感染発生時の対応 医療関連感染対策ガイドライン 患者等に対する当該指針の閲覧及び情報提供と説明に関する基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<ul style="list-style-type: none">活動の主な内容： 抗菌薬使用動向・JANIS検査部門還元情報報告 医療関連感染に関する啓発及び職員研修の企画 感染制御室内規、医療関連感染ガイドライン等の改訂について アウトブレイク事象についての迅速な対応、職員への周知 職業感染対策（血液・体液曝露、結核接触者健診、ワクチン接種プログラム等）について 医療関連感染サーベイランスについて その他感染に関する事項の検討、決定	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年9回
<ul style="list-style-type: none">研修の主な内容： 医療関連感染対策の基礎；新入職者・中途採用者対象 職業感染対策；全職員 感染症診療；全職員 標準予防策・接触感染予防策（耐性菌、CD関連腸炎など）；全職員 その他 リンクスタッフ、外部委託職員対象の研修会	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none">病院における発生状況の報告等の整備 (有)その他の改善のための方策の主な内容： 医療関連感染サーベイランスの実施とフィードバック<ul style="list-style-type: none">◇ 耐性菌サーベイランス；全病棟◇ 中心ライン関連血流感染サーベイランス；ICU◇ 人工呼吸器関連肺炎サーベイランス；ICU◇ 手術部位感染サーベイランス；心臓血管外科アウトブレイク発生時の対応<ul style="list-style-type: none">◇ アウトブレイク判定委員会、アウトブレイク対策委員会にて迅速な対応の決定、実施、評価ICTラウンドの実施、コンサルテーション職員の血液・体液曝露サーベイランスの実施、情報提供患者又は家族へ感染に関わる情報を提供、共有し、理解を得た上で協力を求める。	

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
・ 研修の主な内容：内服薬処方と医薬品管理に関する研修（平成 22 年度）	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 (有) ・ 業務の主な内容： 医薬品の採用・購入手順に基づいた薬事委員会の開催および適正購入の実施 医薬品管理手順に基づいた医薬品の購入および麻薬、向精神薬、毒薬、劇薬、特定生物由来製 品等の適正管理の実施 患者に対する安全な医薬品供給のための調剤、交付、過誤防止、薬剤管理指導等の実施 医薬品情報の収集および提供の実施 保険調剤薬局との連携 等	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 医薬品安全管理に係る内容の見直しおよび医薬品安全管理のための業務手順書の順次改訂と 院内への周知徹底 医薬品の安全管理に係る必要研修内容の調査・検討と実施 医薬品の安全使用のための情報提供方法の工夫 (allメールによる全職員への配信、院内向け薬剤部ホームページへの掲示、各診療科・病棟 への書面による通知、添付文書内容はDICSより診療端末にて閲覧可能なシステムの構築) 医薬品情報管理室担当者と医療安全管理室担当者による、定期的(月1回)な情報交換。 (院内で発生した医薬品に係るインシデントや院内外より入手した医薬品の安全性情報・適正 使用情報について情報交換をし、院内での対応策等について協議し適切な措置を講じる)	

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年40回
<ul style="list-style-type: none">研修の主な内容： 新規機器の導入時の研修 特定機能病院に係る医療機器（人工呼吸器、人工心肺および補助装置、血液浄化装置、除細動器、閉鎖式保育器、放射線治療装置）の研修 AED等必要な機器の研修	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">計画の策定 (有)保守点検の主な内容： 年1回を基本とした定期点検 消耗品・定期部品交換、動作確認、漏電チェック等	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">医療機器に係る情報の収集の整備 (有)その他の改善のための方策の主な内容： Webサイトへの掲載 部署リスクマネージャー会議での連絡 研修会でのアンケート結果による研修内容の見直し 納入業者へ納入医療機器の情報提供の依頼	